

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和6年 6月 24日（火）
クラス名(年齢)	かりん組(2歳児)
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

<テーマ>

植物

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

水をあげる世話をすることで、さらに植物への興味が高まったので、マイクロスコープを使用してさらに近くで普段見られない葉っぱの様子を見て子どもの気付きに繋げてみようと思った。

2. 活動スケジュール

・マイクロスコープで自由に葉っぱを観察する。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)




・マイクロスコープ
・ハーブを採取するためのビニール袋

4. 探求活動の実践

<活動内容>

・ハーブをもっと近くで見る。
・植物への興味関心につなげる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
<p>「これで見えるの?」「なんか見えた」「はっぱ?」「みどりだね」とマイクロスコープを持って何かをみようとして真剣に見ていた。ピントの調節が難しくはっきりは見えなかったのがよく分かっていなかった。</p>	
<p>「なんかにおいするね!」「え?どれ?」「なんのにおい?」とハーブからにおいがすることに気付いて嗅いでいた。</p>	
<p>「わあ!なんか見えたよ」「これなに?」「みどり!」「ちくちくしてる」「毛がある」「え?毛?」と友だちの気付きにも反応して興味津々だった。</p>	

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

職員会議で振り返りを行う。

・マイクロスコープをはじめて使用したので、保育者もピントを調節して援助したが固定されていないものはぼやけて見えにくかった。園に持ち帰ることにし、固定してみると良く見えたことで子どもたちも夢中になっていったので、じっくりと観察する時間を設定できてよかった。

・子どもたちが、保育者が想像していたよりも拡大して見える葉っぱや、ハーブからにおいのすることに興味を持っていたので、葉以外の植物や野菜なども見る機会を計画し、気付きの楽しさに繋げていきたい。